

Acueil News



2月3日は節分。暦の上では春の始まりを迎える大切な行事です。アクイールでは、皆さまの健康と幸せを願い、毎年恒例の「豆まき」を行いました。

今年も職員が鬼に扮して登場
最初は遠慮しがちな、ご入居者も、その場の雰囲気に合わせて下さり、力強く豆を投げ「鬼は外 福は内」の活気ある声に包まれました。

「昔はよくやったわ」「こどもが小さい頃を思い出すね」などとなつかしい思い出話にも花が咲きました。

節分は、もともと中国から伝わった風習がもたくなっていくといわれ、日本では平安時代から邪気払いの行事として行われてきました。現在では、家庭や寺社などでも広く親しまれています。中でも有名なのが、毎年多くの参拝者でにぎわう成田山新勝寺や浅草寺の節分会です。

これからも日本の伝統行事を大切にしながら、季節を感じられる時間を皆さまと共に過ごしてまいります。

皆さまにたくさん「福」が訪れますように。





祝ご長寿



このたび、ゆうぜん・こまちユニットにご入居されている 平野フミエ様、宮内コト様 が満**105歳**のお誕生日を迎えました。お祝い会では、ご家族やたくさんの職員に囲まれ、笑顔が絶えないひとときになりました。お祝い会のハイライトは「風船シャワー」カーテンで風船を包み込み、紐を引っ張ると風船があふれだす仕組みですが・・・なかなか飛び出さない風船もまた、和やかな雰囲気演出してくれました。これからも、お2人の大切な1日1日を職員も一緒に積み重ねていきたいと思ひます。

105歳 誠におめでとうございます。



竹灯籠イルミネーション

今年も「NPO 法人 住み良いまちづくり研究所」の皆さまが「竹灯籠イルミネーション」を作ってくださいました。地域の竹を活用し、一本一本丁寧に加工された竹灯籠。そこからこぼれるやわらかな灯りが、冬の夜をあたたく包み込んでくれています。そして今年は大型のオブジェが登場。とても迫力があります！また早朝には朝日が大型オブジェの中に入るタイミングがあり素敵です。是非一度ご覧になってください。



身体拘束虐待防止研修

アクイールでは、ご入居者が、その方らしく、安心して毎日を過ごしていただけるよう取り組んでいます。大切な取り組みの一つとして、職員を対象に「身体拘束・虐待防止研修」を行いました。身体拘束は行ってはならないものとされています。研修では身体拘束とはどのようなものか？高齢者虐待の種類や具体例等、日々のケアを振り返り、事例を交えながら学び、意見を出し合い、普段のケアを見つめ直す良い機会となりました。これからも、ご入居者の尊厳を大切に、安心して過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。

